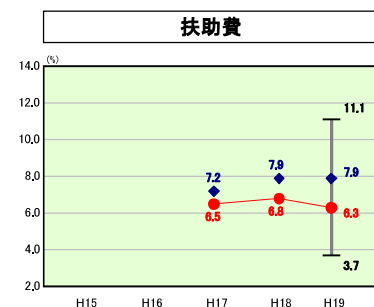
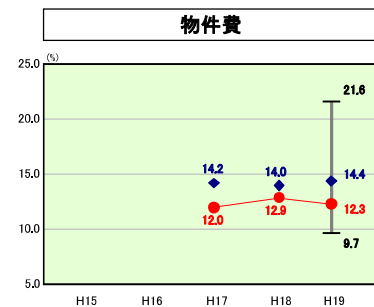
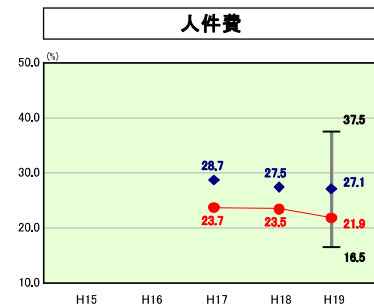
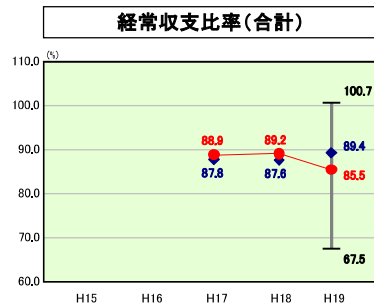


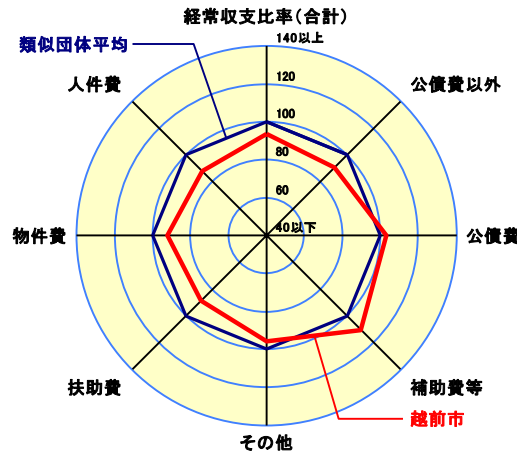
歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福井県 越前市

経常収支比率の分析



人口	83,896 人(H20.3.31現在)
面積	230.75 km ²
歳入総額	32,642,505 千円
歳出総額	29,505,508 千円
実質収支	3,012,800 千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

※平成17年10月1日に、旧武生市と旧今立町の合併により、越前市となった。

●人件費
全国市町村平均、県内市町村平均および類似団体平均を下回っているが、これは、こみ処理業務や消防業務を一部事務組合で行なっていることが主な要因である。しかし、平成19年度のラスバイス指数は101.4と、類似団体平均を上回っている。今後も、早期退職制度の活用と新規採用の抑制により縮減に努める。

●物件費
全国市町村平均、県内市町村平均および類似団体平均を下回っており、前年度と比較して下降傾向にある。今後も、行政機構改革プログラム<第二次改定>に基づく、事務事業の見直しや、経常的支出の削減に努める。

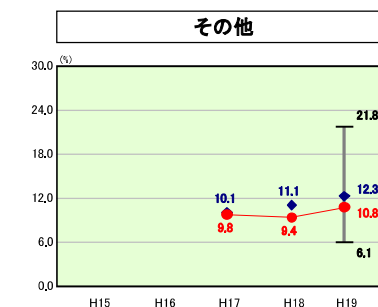
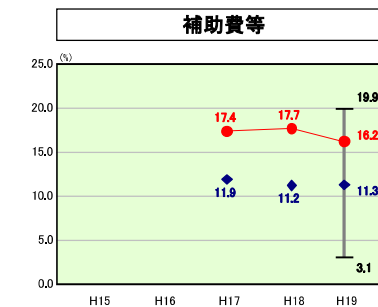
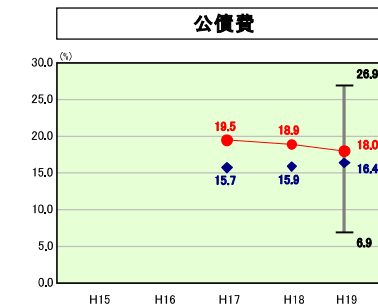
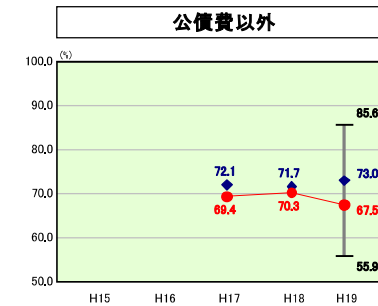
●扶助費
全国市町村平均、県内市町村平均および類似団体平均を下回っており、前年度と比較して下降傾向にある。今後も、制度の見直し、統合等により増加の抑制を図る。

●公債費
全国市町村平均は下回っているものの、県内市町村平均および類似団体平均を上回っているが、前年度と同じく下降傾向にある。これは、市債発行額の抑制に努めた結果であり、今後も引き続き抑制に努める。

●補助費等
全国市町村平均、県内市町村平均および類似団体平均を上回っているが、これは、一部事務組合や各種団体等への補助金が増加しているためである。特に一部事務組合に対するものが人口1人当たりの決算額で類似団体平均を156.1ポイント上回っている。今後は、恒常的な補助金の見直しとともに一部事務組合の適切な指導に努める。

●その他
全国市町村平均、県内市町村平均および類似団体平均を下回っているが、前年度と比較して上昇傾向にある。今後も、事務事業の見直し等により歳出削減に努める。

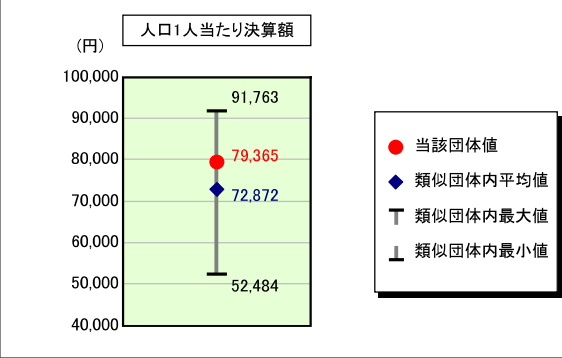
●普通建設事業費
普通建設事業費人口1人当たり決算額は、類似団体平均を下回っており、前年度と比較して下降傾向にある。今後は、学校施設耐震化や戸谷片屋敷・アクセス道路整備事業などが予定されていることから、長期的視野に立ち、各事業について慎重に試算し、綿密に分析する必要がある。



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福井県 越前市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

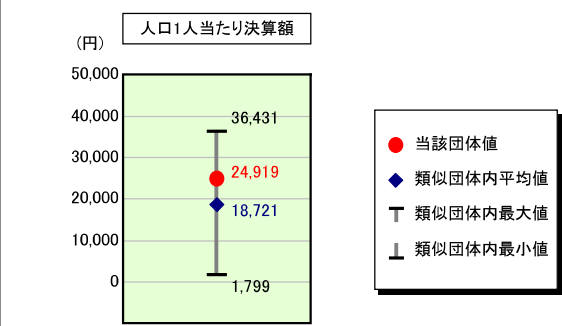
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	5,604,194	66,799	66,174	0.9
賃金(物件費)	365,441	4,356	4,542	▲ 4.1
一部事務組合負担金(補助費等)	1,138,110	13,566	5,297	156.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	2,243	27	1,059	▲ 97.5
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	61,884	738	2,266	▲ 67.4
事業費支分に係る職員の人件費(投資的経費)	170,531	2,033	1,537	32.3
▲退職金	▲ 684,032	▲ 8,153	▲ 8,003	1.9
合計	6,658,371	79,365	72,872	8.9

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.35	7.19	0.16
ラスパイレス指数	101.4	96.9	4.5

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年度地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。
なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

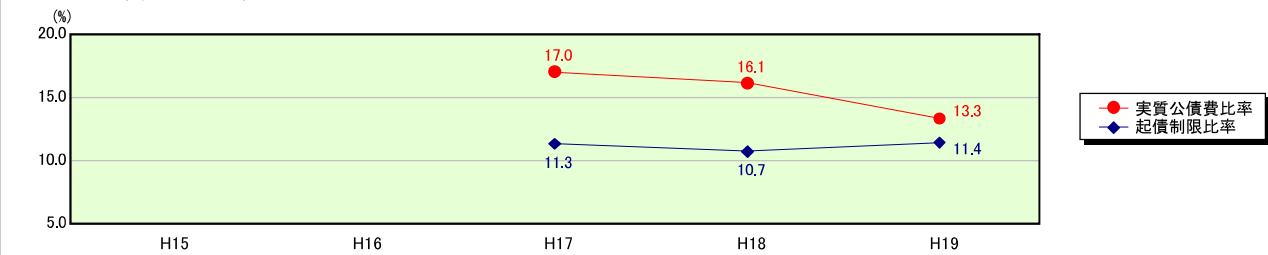


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	3,143,720	37,472	27,998	33.8
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	33	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	790,557	9,423	14,797	▲ 36.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	757,058	9,024	3,351	169.3
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	332,028	3,958	1,032	283.5
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	8	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 2,932,745	▲ 34,957	▲ 28,498	22.7
合計	2,090,618	24,919	18,721	33.1

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

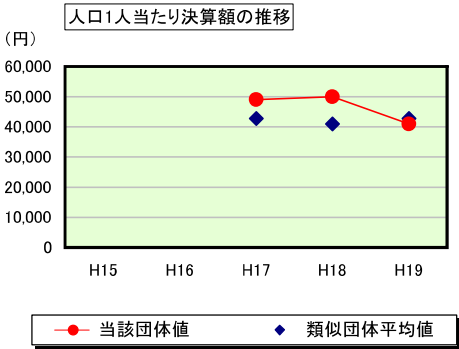
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福井県 越前市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	4,143,855	49,033	-	42,811	-	-
うち単独分	3,204,071	37,913	-	29,783	-	-
H18	4,209,213	49,982	▲ 1.9	40,944	▲ 4.4	6.3
うち単独分	3,242,469	38,503	▲ 1.6	26,436	▲ 11.2	12.8
H19	3,438,912	40,990	▲ 18.0	42,793	4.5	▲ 22.5
うち単独分	2,100,643	25,039	▲ 35.0	25,038	▲ 5.3	▲ 29.7
過去5年間平均	3,930,660	46,668	▲ 8.1	42,183	0.0	▲ 8.1
うち単独分	2,849,061	33,818	▲ 16.7	27,086	▲ 8.3	▲ 8.4